

1月

美祢市大嶺公民館

かわらばん

令和6年1月号【大嶺町学校区】TEL 52-1123



新年あけましておめでとうございます。昨年は大ホールトイレ改修工事で大変ご不便をおかけいたしました。完成したトイレは1階になりとても使いやすくなっておりますので、イベント等でご来館の際は是非ご覧になってください。(館長)



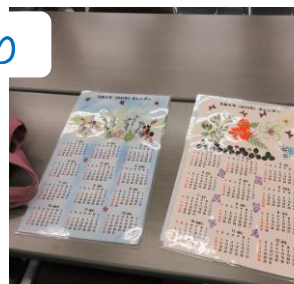
秋季市民総社会参加活動のお礼

R5.11月18日当日は、急な寒波により寒い一日でしたが、645名の方にご参加いただき感謝申し上げます。清掃作業や花植えなど町内各所で行われ、これから春まで各花壇で彩(いろどり)を添えてくれることでしょう。ありがとうございました。



大嶺町民講座「押し花教室」カレンダー作り

12/2(土)市民会館大会議室にて、柴崎先生指導のもと、色とりどりの花卉や葉などを上手に組み合わせ、中には写真入りもあり、皆さん素敵なカレンダーが仕上がりました。終了後、全員のカレンダーを楽しみながら鑑賞しました。



第5回大嶺町民講座 『革細工教室&コーヒー教室』参加者募集

日時: 令和6年2月4日(日) 9:00~12:00

場所: 市民会館 大会議室及び第3会議室

内容: 革細工及びコーヒー教室

講師: 革細工⇒ 竹下 駿 氏 Halu 靴工房 (美祢市美東町)

コーヒー教室⇒ 西田幸誠 氏 NISHIDA COFFEE (山口市)

*内容等の詳細は、次回の「かわらばん」でお知らせいたします



開催日	講座・教室名	場所	時間
1月20日(土)	わくわく教室(押し花のキーホルダーづくり)	市民会館大会議室	9:00~12:00
2月4日(日)	第5回大嶺町民講座(皮革細工&コーヒー教室)	市民会館大会議室外	9:00~12:00

おおみね
スクールギャラリー



むぎがわ

麦川小学校

<http://mugigawa-shou.jimdofree.com>



むぎせき君

令和5年度 学校教育目標

美称を語り、夢を語れる地域の担い手の育成と豊かな地域づくりをめざして

チャレンジ
目標

- 自分から元気よく笑顔であいさつ、えしゃくをしよう
- すすんで毎日読書をしよう
- すすんで毎日体を動かそう

麦っ子熟議を開催しました！

10月26日（木）に、本校の体育館にて「麦っ子熟議」を開催しました。

今回の熟議「麦っ子熟議」では、子どもたち、学校、保護者、地域の方々30人が集まり、麦っ子の今とこれからについて考え、行動に起こすための気運を高めることを目的にして、「**麦川小・麦川地区をもっと好きになる麦っ子を育てよう！**」をテーマに話し合いました。

出た意見の中には、「自然が多い」「いつも元気でなかよし」「あいさつをよくする」というよさの反面、「店がない」「災害が多い」など残念な部分も出されていました。

それらの意見を基に、麦川小・麦川地区をもっと好きになるために具体的にできることを各グループで話し合いました。様々なアイディアが出され、「イモを育てて自然と触れ合う」「楽しい集会をする」「花をたくさん植える」「校区を広げる」「遠足をする」などが提案されました。全体で話し合う中で、来年度、「**サツマイモを育て、花いっぱい**」の学校にして、**地域を巻き込んだ楽しい集会をする**」ことになりました。

これを実現するには、学校だけでなく、地域の方や保護者の方の協力が不可欠です。来年度に向けて、今年度中にできる準備はしたいと思っておりますので、ぜひともお声をかけた際にはご協力の程、よろしくお願い致します。



盛り上がった麦っ子フェスティバル！親子でカンテキ！

日頃の学習の成果を発表する「麦っ子フェスティバル」に、今年も地域の皆様にご参加をいただき大変盛り上がりました。

子ども達の発表では、それぞれの学年で内容を工夫し、ステージで披露しました。鍵盤ハーモニカ演奏、都道府県のクイズ、劇・など、今年一番の寒さの中でしたが、のびのびと元気に発表をする子ども達の姿が印象的でした。みんなが主体的に作り上げたすてきなフェスティバルとなりました。

フェスティバル終了後は、お待ちかね恒例のカンテキを使用しての親子でカレーづくりです。無煙炭を使うので火起こしに多少時間はかかったものの、できあがったカレーを満面の笑みで食しました。フェスティバルもカンテキも思い出に残る1日となりました。



麦川ありがとう作戦で大活躍！！

11月21日（火）に「麦川ありがとう作戦」を行いました。

地域の方々にもお手伝いしていただきながら、子どもたちは、一生懸命に清掃活動を行いました。

落ち葉掃きは、量も多く最後は全校児童と職員でフル活動でした。

落ち葉が詰まったゴミ袋を抱えて運ぶ子ども達の表情は、満足感にあふれていました。

子ども達自身が地域のためになる活動を考え、主体的に活動することは、地域の一員としての自覚を持つきっかけになります。短い時間でしたが、大変意味のある活動と感じた「麦川ありがとう作戦」でした。

